

## 監督会確認事項

1. 受付は選手本人が行うこと。
2. トラック競技は、全てタイムレース決勝で行う。
3. トラック競技の出場は、ユニフォームとスポーツに適さない見苦しい服装での出場は禁ずる。
4. 大会プログラムの時刻は、競技の進行状況によって、変動することもありうるので選手、監督独自の判断で決定しないこと。大きく時間の変動があった場合には、放送による通知を行う。
5. 大会運営については、大会本部の判断、大会要項及び監督会での決議事項で運営する。特に調整が必要な場合は臨時の監督会を開催する。
6. スパイクのピンは全天候用の9ミリ以下のものを使用すること。但し、フィールド競技の走高跳び及びやり投げ競技は12ミリ以下とする。
7. 閉会式への監督及び選手の参加は、原則として全員参加とする。
8. 2種目以上出場の選手で、競技時間が重なった場合は、2種目双方の競技責任者へ必ずその旨を連絡する。  
その際選手は、トラック競技を優先し、フィールド競技の試技に間に合わない場合は、パス扱いとする。
9. 長距離競技においては、制限時間を設ける。  
○一般男子10000m      60分      ○一般男子5000m      30分  
○一般女子3000m      20分
10. フィールド内での事故防止のため、フィールド内でのウォーミングアップやリレー練習等を禁止する。
11. ゴミは各自、各チームで責任をもって持ち帰ること。